



報道発表資料の配付日時 11月 6日 (金) 10時00分

| | | | |
|------------------|--|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 「フロンティアキッズ育成事業」 ～SDGsの視点を活用した環境教育事業～ に係る寄付金の募集について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>1 趣旨 道では、令和3年度から次代を担う子どもたちの人材育成を目的とした環境教育事業「フロンティアキッズ育成事業」を計画しています。 私たちを取り巻く様々な環境問題を解決していくためには、家庭、学校、企業及び行政など各主体の連携・協働が重要であるという観点から、道内の企業・団体の皆様に、事業の実施について、協力・支援をお願いすることといたしました。</p> <p>2 事業概要等 道は、趣旨に賛同する企業等の支援を受け、公益財団法人北海道環境財団の協力のもと、道内の小学校5年生を対象に、「学び」、「深め」、「共有する」をコンセプトにSDGsの視点を活用した環境教育を実施します。 ※なお、事業の詳細は、別紙のとおりです。</p> <p>3 募集内容 協力企業等による事業費の協力 一口3万円を原則としますが、任意の額でお願いします。</p> <p>4 お問い合わせ、お申込み (1) 問合せ・申込先 北海道環境生活部環境局環境政策課企画調整係 011-231-4111 (内線24-222) ※下記、道のホームページから協力申込書をダウンロードの上、FAX又はメールでお申込ください。 (2) 申込期間 令和2年11月6日(金)～令和2年12月25日(金)</p> | | |
| 参考 | 道のホームページ http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ksk/kyouiku/frontierkids.htm | | |
| 報道(取材)に当たってのお願い | 来年度に実施を目指している新たな環境教育事業ですので、積極的な報道・周知についてよろしくをお願いします。 | | |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 | (場所) | |
| | 同時レク | | |
| 担当 (連絡先) | 環境生活部環境局環境政策課環境企画グループ 主幹 ^{きのうち} 木内 武雄 TEL(直通) 011-204-5188 (内線24-205) | | |

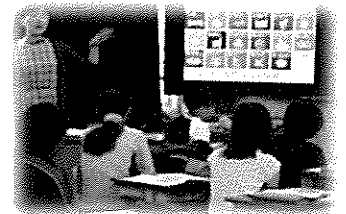
フロンティアキッズ育成事業

【目的】

・少子高齢化・人口減少社会を迎える中、北海道内のSDGsを推進し、環境・経済・社会に配慮した持続可能な社会を築いていくためには、地域コミュニティを牽引する若い人材の力が不可欠であることから、次代を担う小学生を対象に、SDGsの視点を活用した環境教育を行う。

【対象】

・小学校5年生（全道から各6校程度）



【事業内容】

（1）ステップ1「学び」

○SDGsって何？

- ・北海道SDGs推進人材バンクから講師を招聘し、SDGs 17のゴールについて学ぶ。
- ・SDGsノートを活用し、SDGsの知識を深める（家庭での学習）
- ・個人で調べたSDGsノートについてクラスで発表し、意見交換を行う。

○地域未来図作成

- ・5人程度のグループに分かれ、地域未来図作成のエリア担当と活動計画の検討会を行う。

＜地域未来図とは？＞

「自分の地域の環境を見てみよう」と題し、普段何気なく通学したり遊んでいる地域の環境の良さ（問題点）を改めて見つめ直し、自分たちの大好きな地域の自然や町並みをどうすれば未来へ残していけるのか、SDGsの視点を活用しながら考える。

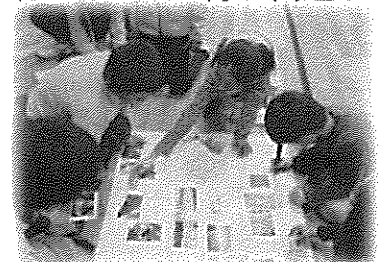
- ・校区マップを持ちながら地域の自然、商店街、住宅地等を見て回る。



学校の花壇がきれい、
 川の水や空気がきれい、
 ペットボトルなどのご
 みが散乱している、町
 に緑が少ない etc



- ・集めた情報（データ）などを学級全体で整理・分析する。
- ・模造紙に発見した環境の良さと問題点を書き込み、写真も貼り付ける、その際、関連するSDGsのシールも貼り付けていく。



【事業内容】

(2) ステップ2「深め」

○地域未来図の見直し

- ・北海道SDGs推進人材バンクから講師を招聘し、自分たちが作りあげた地域未来図とSDGsの関連について講話いただき、ワークショップ形式で地域未来図を見直す。

(3) ステップ3「共有する」

○地域未来図を広めよう

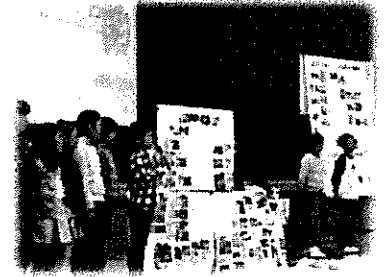
- ・地域の方々や他学年と意見交換する。
- ・講師や地域の方々の意見に基づき、地域未来図を修正する。

○他地域の仲間と交流しよう

- ・全道から成果発表会に来た児童みんなで札幌市内の企業を見学する。
- ・他地域の児童や協力企業の方々の前で、自分たちが学習してきた成果を発表する。

○自分にできることを改めて考え、今後の生活に生かそう

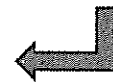
- ・報告文を書く。



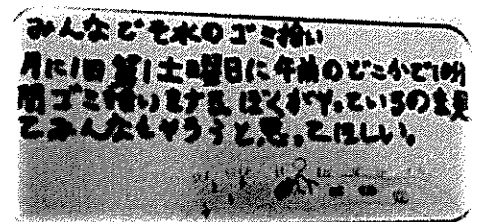
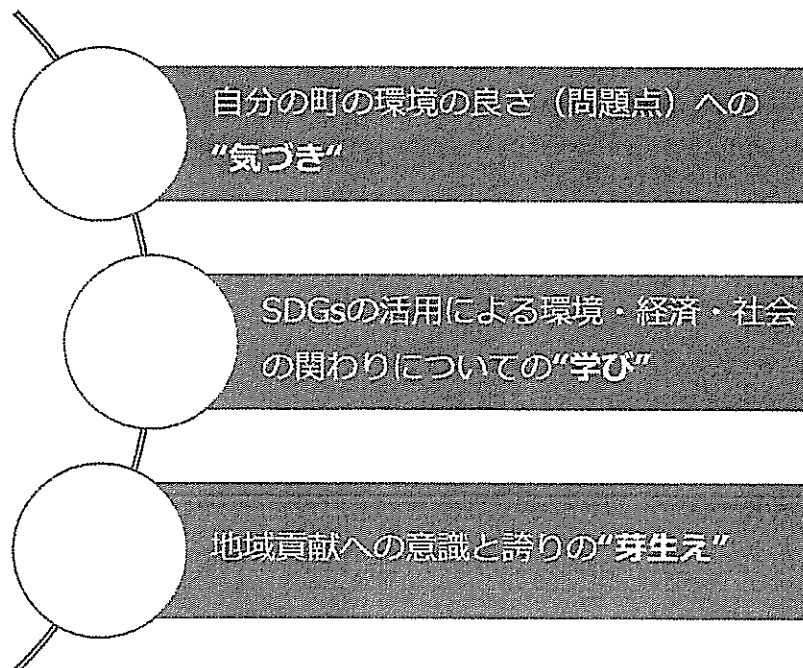
【役割分担】

| 北海道 | 北海道環境財団 | 参加学校 | 協力企業 |
|--|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・全体調整、プログラム提供 ・講師の派遣 ・受講学校、協力企業の募集・決定 (道教育庁協力) | <ul style="list-style-type: none"> ・寄付金受入 ・資金管理 ・記念品の贈呈 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習プログラムの実施 ・成果発表会への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境学習応援隊への登録 ・寄付金の支出 ・企業見学の受入 ・記念品の贈呈 |

企業の支援の効果：エコ活動に触れる機会の提供、SDGsに取り組む先進企業として道のHPでPR、明るい北海道づくりへの貢献、未来への投資



【期待される効果】



総合的な学習の時間における家庭・地域等と連携した深い学びの展開

